



座間小キャラクター
ざまたん

校長のつぼやき^{ぶ?}

座間市立座間小学校
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちょっとずつ、つづやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれませんが、なのでつぼやき…。

【やきとりは昭和???】

学校ホームページにも載せました「ざまっ子祭り」。実行委員の保護者の方々が尽力されて、大盛況でした。

コロナ禍以降、縮小されてきたお祭りですが、子どもたちにとっては、子ども時代の大切な思い出になりますね。

さて、校庭にはたくさんの屋台が出ました。お祭りの屋台はいいものです。私も屋台の列に並び、まずは焼き鳥を購入。すかさず、隣の屋台に並び、何にしようか迷っていると、近くの女の子から、「先生なに買ったの?」と聞かれ、「まずは、やきとりね」。

すると、「へえ～、しょうわ～」との応え……えっ、焼き鳥って昭和のたべものなの……

それとも、私が持っていたから昭和感が出てしまったのか、後からじわじわと笑ってしまいました。



【稲刈り準備】

10月7日は稲刈りの予定です。その前に、大事なポイントを講師の先生に教えていただきました。ケガをしないために重要です。

刈り取った稲はしっかり結んで、干して乾燥させます。その結び方が、これまたたいへん。力のいる作業です。

稲刈りはたいへんな作業ですが、ここに至るまで、夏の間、地域の方々にたくさんお世話をいただいています。感謝です。豊作を祈ります。

ちなみに、本校で育てているお米の名前は、「てんこもり」。まんが日本昔話のような、てんこもりのご飯が食べられるといいですね。



【よもやま話】

てんこもりのご飯に合うのがさんまの塩焼き。なんで急にそう思ったかと言うと、つぐみ級の前を通ったら、なんとおいしそうな、さんま達。しかも七輪で焼いているところが、にっこい！ 今年はさんまが豊漁で、去年の2倍だとか。価格も安くなっているそう。先日テレビで、さんまの食べ放題フェアを取材していました。「食べ放題」という言葉は大好きですが、さすがにさんまはそれほど食べられないかな。

つぐみ級の子もたちが釣った(作った)さんまは、魅力的です。

【よもやま話 その2】

今年の夏は猛暑を超えて酷暑だったので、あるものがあまり出てこなかったそうです。私の天敵の「蚊」です。いなかったわけではないですが、確かに例年よりも少なかったかな、とは思いました。

ところがなんと、涼しくなったこれからが、蚊にとって活躍の時期だとか。私はほんとうに、めちゃくちゃ蚊にさされるので、涼しくなって嬉しい反面、恐怖なのです…

